

講座日時 1月25日(日)

今からNPOが行うべき「情報開示」のための講座&ワークショップ

正しく伝えていませんか？皆さんの活動。

NPO法が施行されて10年がたち、NPOの法人数は3万5千団体に達するまでになりました。ずいぶんNPO法人も広がりを見せたなあという感じです。しかし、ひとつひとつの団体の規模はそれほど大きくなく、特にお金の問題や人材面では、皆さん共通して悩まれています。では、その悩みを解消するために私たちは市民や企業などの支援者や支援候補者へきちんとしたアピールを出来ているでしょうか？

支援してもいいと考えている方達が欲しいと思っているのは、信頼できる情報です。しかし、ただNPO側の「出したい情報」を発信するだけでは信頼と支援を得られない場合が多いのです。支援者や支援候補者の背中を押すためには、どんなアピールをしたら良いのか？NPO自身が情報発信に対する意識を高める必要があります。

今回の講座では、NPOが市民や企業・行政からの信頼と支援を集め、よりよい関係を確立するために重要な情報公開について、講演とワークショップを通じて、学びます。

信頼につながる情報の発信方法を学んで、多くの人からの支援を集めましょう！



川北秀人氏

(I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所] 代表)

荻上健太郎氏

(日本財団CANPAN運営事務局ポータルプロジェクト担当)

日時：平成21年1月25日
13:00~16:30
受付開始 12:30

会場：宮崎県立図書館 2階
(住所：宮崎県宮崎市船塚3-210-1)
※ 駐車場に限りがありますので来場の際には公共交通機関をご利用下さい。

バスでのご来場は
宮交シティ、橘通バス停より「文化公園」行きに
乗車。文化公園で下車
その他の地域の方はお手数ですが宮崎交通へ
お問い合わせ下さい。

主催：特定非営利活動法人 宮崎文化本舗 共催：宮崎県立図書館

協力：日本財団CANPAN、I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所]

今からNPOが行うべき「情報開示」のための講座&ワークショップ

開催概要

- 講義「NPOの情報開示の基礎と重要性」
- 宮崎のNPO団体データベースの展開について
- 公益コミュニティサイトCANPANの紹介
- ワークショップ「支援を集める団体紹介シートづくり」
- 宮崎県立図書館からのご案内

講師紹介

川北 秀人氏(かわきた ひでと) I I H O E (人と組織と地球のための国際研究所)代表

1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。その後国際青年交流NGO「オペレーション・ローリー・ジャパン」の代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にI I H O E設立。NPOや社会責任・貢献志向の企業のマネジメント、CSRや環境・社会コミュニケーションの推進を支援している。

日本唯一のNPOのマネジメント誌・隔月刊「NPOマネジメント」発行人。

<https://blog.canpan.info/iihoe/>

講師紹介

荻上 健太郎氏(おぎうえ けんたろう) 日本財団CANPAN運営事務局ポータルプロジェクト担当

1973年米国ミシガン州生まれ。1998年日本財団に入会、ボランティア活動支援、国際協力プロジェクト担当を経て、現在はシステム統括グループ情報コミュニケーションチーム。日本財団公益コミュニティサイトCANPANの運営事務局の一員とし、主に、地域で地域を支える、地域ファンド、経営資源循環システムなどの取り組みをウェブサイトで支える「公益ポータル」の推進を担当。また、「公益活動の情報支援士」を自称し、助成金活用、情報発信、ブログ活用など、様々なテーマによる講座を、全国各地を飛び回り、各地の中間支援組織と連携して実施中。

お申込の方は下欄にお書き込みいただいて 以下のFAX番号までお送り下さい。

FAX 0985-28-1257 (申込締切り：1月20)

FAXか電子メールについてはできるだけお書き込みいただくと助かります。(ポータル02情報開示)

住所	〒		
氏名	年齢	歳	
電話	携帯電話		
FAX	電子メール		
所属	役職		

※ お書き込みいただいた個人情報、本講座の受付・連絡にのみ使用いたします。

お問い合わせやお申し込みは NPO 法人宮崎文化本舗 電話:0985-60-3911 FAX:0985-28-1257

E-mail:kouzuma@bunkahonpo.or.jp